

何らかの規範を作成できたとして、次に問題になるのはそれをどのようにして適用・執行するかである。国際機構は、自らの活動に関連する規範（拘束力のあるもの・ないものを含む）の内容が現実実現されるようにするため、様々な手段を用いる。

例 1

日本航空：整理解雇問題 ILO「協議を」

2013.11.21 毎日新聞 東京夕刊 12 頁 社会面

ILO（国際労働機関）理事会は、日本航空の乗員やキャビンアテンダント 165 人の整理解雇問題で日本政府に対する第 2 次勧告を採択した。ILO に申し立てた日本航空乗員組合などが 20 日、明らかにした。日航の整理解雇の問題は現在、東京高裁で係争中。勧告では、組合と会社がきちんと協議するよう求めている。

ILO のデータベースである [Normlex](#) を見て、左側の [Supervising the application of International Labour Standards](#) をクリックする。Japan をクリックして、[Complaints procedures](#) の [Follow-up](#) をクリック。すると、Case No 2844 (Japan)として Japan Airlines Flight Crew Union を含むものがあるので、この申立事案のことであることが判る。この事案では 2 つリンクが貼られており、[Report in which the committee...](#) をクリックすると、2012 年 6 月の Report No 364 が表示される。この the committee とは、[the Committee on Freedom of Association](#) のことである。2012 年 6 月の Report No 364 のうち、冒頭の Allegations、パラグラフ 594-596、最後の The Committee's recommendation（パラ 649）を見てくること。

上記の Case No 2844 に関する委員会の報告は、理事会([Governing Body](#))の第 315 回会期（2012 年 6 月）において[承認\(approve\)](#)されている。

委員会は、その後も検討を続け、2013 年 10 月に Report No 370 を採択した。これが、上の「2 つリンクが貼られており」の上の方のリンク先である（[この文書](#)）。そして、この報告を含む委員会報告書全体が[理事会により承認されており](#)、上の新聞記事の報道に繋がっている。

例 2

アルゼンチンの輸入制限、WTO が是正勧告

日本経済新聞電子版 2014/8/22 23:40

政府は 22 日、アルゼンチンの輸入制限措置が不公正だとして日米欧が世界貿易機関（WTO）に提訴していた問題で、WTO の紛争処理小委員会（パネル）が日米欧の主張を全面的に認める報告書を公表したと発表した。報告書は、輸

入制限措置がWTO協定に違反しているとして、是正するようアルゼンチンに勧告しており、日米欧が全面勝訴した形だ。

アルゼンチンは今後、最終審にあたる紛争処理上級委員会に上訴できる。アルゼンチンはリーマン・ショックがあった 2008 年以降、アルゼンチンに製品を輸出しようとする外国企業に、それと同額のアルゼンチン製品の輸入を求めるなどの保護主義的な制度を導入した。

日本・米国・欧州連合（EU）はこの措置がWTO協定に違反しているとして、12 年 12 月に是正を求めてWTOに提訴した。WTOは第三者による小委員会を設置し、審理を続けてきた。

WTO の紛争処理手続については後日詳しく学ぶ。ここでは概要のみ押さえておけば良い。[WTO のサイト](#)に行き、Trade topics の Dispute settlement をクリックするとこの[ページ](#)が出る。Individual dispute cases: The disputes をクリックし、Find disputes cases をクリックする。日本などがアルゼンチンを訴えたの記事に書かれているので、Japan を as complainant、Argentina を as respondent として、他の欄はそのままにして Search すると、DS445 Argentina – Measures Affecting the Importation of Goods というリンクが出てくる。事件番号をクリックすると、事件の概要の説明が出てくる（[このページ](#)。大変便利なページである）。灰色の表の中の Panel Report をクリックすると、上記の記事の「報告書」へのリンクが出てくる。上が本文、下が附属資料である。とりあえず上の方の English をクリックすると、報告書本文を見ることができる。報告書を読んでくる必要はないが、どのようなものか形式だけでも眺めておくこと。

例 3

イラン核査察、合意不履行で結論を先送り IAEA 報告

ウィーン＝喜田尚 朝日新聞電子版 2014 年 11 月 8 日 23 時 09 分

国際原子力機関（IAEA）の天野之弥（ゆきや）事務局長は 7 日、イランの核開発に関する報告書を理事国に配布し、今年 5 月にイランが IAEA と交わした核査察に関する 5 項目の合意のうち履行されないままの 2 項目について、両者の協議が進展せず、結論が 24 日以降に先送りされたことを明らかにした。

履行されていないのは、イランがかつて行ったとされる高性能爆薬の実験に関する情報提供など、IAEA が 2011 年 1 月に指摘したイランの過去の核兵器開発疑惑に直結する項目で、8 月 25 日が履行期限だった。

IAEA サイトの[関連ページ](#)にはまだこの文書は掲載されていない。[IAEA の査察](#)は、[IAEA の保障措置](#)の一部を構成する。

例 4

[国土交通省 国土交通政策研究所](#)

ドイツ・エルベ川における橋の建設と世界遺産タイトルの抹消についての調査
～世界遺産の保持、環境保全、住民投票と建設事業に関する一連の動き～

◆要旨

2009 年にユネスコ世界遺産委員会は、ドイツ東部の都市ドレスデンにおいて建設が行われているヴァルドシュロス橋が景観を破壊するとの理由から、同市の文化遺産エルベ渓谷を世界遺産リストから抹消すると決定した。本研究所では、文化財や景観、自然環境の保護を考慮する中で開発事業を実施した事例として、同橋建設事業の経緯、建設に至った判断や理由等について調査した。

ヴァルドシュロス橋の建設に関しては、賛成派・反対派双方で様々な動きがあったものの、住民投票及び裁判の結果から、結果的に世界遺産のタイトルを失いながらも建設を遂行した。この背景には、現に渡河部の交通渋滞が発生していることや老朽橋の代替路の必要性から、早急に渡河手段を完成させる必要があったことなどがあげられる。

[ユネスコ世界遺産委員会](#)は、世界遺産として指定された根拠を失いそうな世界遺産を [World Heritage in danger](#) に指定する。そして、改善が見られない場合、上記のように世界遺産リストから抹消することがある。

例 5

時事ドットコム

【ニューヨーク時事】国連安全保障理事会のイエメン制裁委員会は 7 日、同国のサレハ前大統領とイスラム教シーア派系のザイド派武装勢力指導者 2 人の計 3 人を制裁対象に指定した。イエメンの平和と安定を脅かし、政治プロセスを妨害していると判断されたため、国連加盟国は 3 人の資産凍結と渡航禁止措置を取る。

米国が 3 人に対する制裁を提案し、安保理の他の理事国全 14 カ国が賛同した。制裁委は 2 月の安保理決議で設置された。

イエメンは 2011 年の反政府デモをきっかけに混迷に陥り、サレハ氏は 12 年 2 月に大統領を辞任。その後、ハディ大統領の下で新憲法制定などに向けた政治プロセスが続くが、最近ではザイド派勢力が武力で首都サヌアを制圧するなど混乱が続いている。（2014/11/08-10:30）

国連安全保障理事会は、[決議 2140 \(2014\)](#)により、イエメンに関する制裁委員会を[補助機関として設置](#)した。記事中の「3 人」の氏名等は、左側の 2140 Sanctions List をクリックすると、PDF 等で入手できる。

予習課題 1

以上の例を見て、どのような相違があるか（それぞれにどのような特徴があるか）、考えてくる。

予習課題 2

安全保障理事会の制裁措置について、法的にはこれは「制裁」ではない、とする見解が有力に主張されている。“The purpose of the enforcement action taken under Article 39 is not directly [...] to give effect to the decision of the non-compliance with which constitutes a threat to, or breach of, the peace, but ‘to maintain or restore international peace and security.’”という理由である([Hans Kelsen, *The Law of the United Nations*](#), London, Stevens, 1950, p. 294)。どのように考えるべきだろうか。